

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画に基づく事業)

令和8年1月26日

協議会名: 岩出市地域公共交通協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金

| ①補助対象事業者等   | ②事業概要                               | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況   | ④事業実施の適切性 |                  | ⑤目標・効果達成状況 | ⑥事業の今後の改善点<br>(特記事項を含む)   |
|-------------|-------------------------------------|---|-----------|------------------|------------|---|
| 和歌山バス那賀株式会社 | 【岩出巡回線】<br>西巡回(紀泉台・吉田)コース<br>(左回り)  | <p>・新規利用者の増加を目的に継続したPRを実施。市が運行する公共交通利用促進チラシを作成し、市民課窓口で転入者に配布している。また、県が作成した公共交通利用促進チラシを市内の高校生に配布した。</p> <p>・市巡回バスが無料で乗車できる「あいあいカード」の周知に力を入れた。敬老事業において高齢者等に周知を行うとともに、時刻表のデザインを変更しPRの文言を追加した。</p> <p>・利用者がバスの待ち時間を快適に過ごせるよう、4ヵ所のバス停に待合用ベンチを新たに設置した(令和7年1月31日完了)。</p> <p>・令和8年5月の観光案内所オープンに向けて、新たなバス待機所の設置と、運行ルート及びダイヤ改正を予定。関係各所との調整を進め、既存利用者の利便性向上と観光目的の利用者増加を目指す。</p> | A         | 計画通り事業は適切に実施された。 | B          | <p>「岩出市地域公共交通計画」においては、年間利用者数目標を令和10年度で34,000人としている一方、「岩出市地域公共交通確保維持改善計画」においては、令和12年度で42,000人を目標としている。</p> <p>令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、利用者が大幅に減少したが、令和4年度以降は増加傾向にあり、令和7年度も上半期終了時点で前年度比約5%の増加となっている。</p> <p>R1年度 目標 42,000人<br/>実績 36,957人<br/>R2年度 目標 42,000人<br/>実績 26,183人<br/>R3年度 目標 28,280人<br/>実績 25,452人<br/>R4年度 目標 30,280人<br/>実績 28,965人<br/>R5年度 目標 32,280人<br/>実績 30,935人<br/>R6年度 目標 34,280人<br/>実績 32,902人<br/>R7年度 目標 36,280人<br/>実績 —</p> <p>各年度とも目標達成は出来ていないものの、利用者は増加しており、住民の買い物、通院などの日常生活に必要な移動手段を確保するものとして、一定の効果は得られているものと考えている。</p> |
| 和歌山バス那賀株式会社 | 【岩出巡回線】<br>西巡回(紀泉台・吉田)コース<br>(右回り)  |   | A         | 計画通り事業は適切に実施された。 | B          |   |
| 和歌山バス那賀株式会社 | 【岩出巡回線】<br>中央巡回(南大池・中黒)コース<br>(左回り) |   | A         | 計画通り事業は適切に実施された。 | B          |   |
| 和歌山バス那賀株式会社 | 【岩出巡回線】<br>中央巡回(南大池・中黒)コース<br>(右回り) |   | A         | 計画通り事業は適切に実施された。 | B          |   |
| 和歌山バス那賀株式会社 | 【岩出巡回線】<br>東巡回(船戸・根来)コース<br>(左回り)   |   | A         | 計画通り事業は適切に実施された。 | B          |   |
| 和歌山バス那賀株式会社 | 【岩出巡回線】<br>東巡回(船戸・根来)コース<br>(右回り)   |   | A         | 計画通り事業は適切に実施された。 | B          |   |

高齢化の進展に伴う需要の増加を見据え、高齢者をはじめとする移動手段を持たない方々の買い物や通院など、地域内の日常生活の移動手段の確保を目的とし、継続し運行を実施する。

また、バス路線の周知および利便性の向上にも力を入れる。

## 事業実施と地域公共交通計画との関連について

令和8年1月26日

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| 協議会名：                       | 岩出市地域公共交通協議会   |
| 評価対象事業名：                    | 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金   |
| 地域の交通の目指す姿<br>(事業実施の目的・必要性) | <p>岩出市は、和歌山県北部に位置し、西は和歌山市、南と東は紀の川市、北は大阪府と隣接する、面積38.51km<sup>2</sup>の比較的コンパクトな市域を形成する街です。現在の人口は、53,967人(令和2年国勢調査)であり、長らく人口増加が続き、現役世代の割合が多い街でしたが、近年は人口減少と高齢化の進展が見込まれており、移動手段を持たない高齢者等の増加は否めない状況になっています。</p> <p>このことから、高齢者をはじめとする交通弱者の買物や通院など地域内の日常生活の移動手段として、多くの住民が利用できる、より利便性の高い交通ネットワークを確保維持していく必要があります。本市では、平成21年度に「岩出市地域公共交通協議会」を設置し、より住民に利用しやすい公共交通の充実に取り組んできました。</p> <p>現在運行されている「岩出市巡回バス」は、地域交通の中心として、市内のJR各駅及び大阪方面路線バス(岩出樽井線)・紀の川コミュニティバスとも接続し、市内だけでなく、市外への移動も可能となっています。引き続きこれらの公共交通ネットワークの利便性向上に努めつつ、住民や関係機関等と連携を取りながら、将来にわたってのサービス提供が維持ができることを目指します。</p> |